



チーム佐川 監督メッセージ

No.27

～ ひとりごと・つぶやき・ボヤキ～

「全国水源の里シンポジウム」

10月末に「全国水源の里シンポジウム」に参加するために京都府綾部市に行きました。綾部市は平成18年度より、過疎・高齢化が進行しコミュニティの維持が困難となっている5集落（市茅野・大唐内・栃・古屋・市志）を対象に、課題の把握や解決策の検討を始め、平成19年度には水源の里条例を策定し、4つの振興目標【1. 定住促進 2. 都市との交流 3. 地域産業の開発と育成 4. 地域の暮らしの向上】を柱に具体的な振興策を展開しています。

『水源の里』とは『限界集落』と言われている中山間地域の集落を川の上流に

位置し、水源を守る集落という視点で考え、『川上は川下を思い、川下は川上に感謝する。』という理念のもと、みんなで集落づくりに取り組んでいます。収穫した栃の実を加工し、餅やあられを作って販売したり、漬物を作って販売したり、集落ごとにお金を稼げる仕組みを考え実践しています。これらの活動の中で「新しいことに挑戦する人達の足を絶対に引っ張ることはしない。」とルールを決めて取り組んでいる集落の話聞くことができました。みんなで助け合い、認め合いながら元気なまちづくりをすることの大切さを学ぶことができた有意義なシンポジウムでした。

チーム佐川 監督 堀見和道（町長）

〇月〇日 晴れ 涼 堀見和道

